

パナマ市周辺におけるバス車内強盗の発生について

平成29年3月1日

在パナマ日本国大使館

報道によると、2月20（月）から23日（木）までの約1週間で、パナマ市のアルブルック・バスターミナルから出発したバスの車内で、6件の強盗が発生したとのことです。犯人はバスが出発した後、アライハン市内において犯行に及んだと報じられています。

在留邦人の皆様におかれましては、パナマ市と地方を結ぶバス車内で強盗事件が頻繁に発生している状況を認識し、バスを利用される場合は余分な金品を所持しないようにするとともに、万が一、事件に遭遇した場合には、二次被害防止のため、抵抗しないよう心がけてください。（了）